


受賞者氏名	岡本 吉史	
所属	理工学部 電気電子工学科	
受賞年月日	2025年3月5日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	一般社団法人 電気学会	
受賞名	フェロー称号	
受賞(研究)内容詳細	<p>理工学部電気電子工学科 岡本吉史教授が、一般社団法人電気学会より磁気工学分野における学術研究・学会活動・人材育成における顕著な功績が認められ、フェローの称号を授与されました。具体的な功績を下記いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学術研究 磁気非線形解析の高速化手法を開発し、主要な解析ソフトへ搭載される成果を挙げました。また、世界初となる回転機の時間領域トポロジー最適化や、磁気センサと機械学習を連携させた永久磁石の三次元磁化推定システムを構築し、社会実装を進めています。 ・ 学会活動 電気学会の調査専門委員会において20年以上にわたり中心的な役割を担っています。ベンチマークモデルの策定やICCG法の実装評価などを主導し、日本の電磁界解析技術の高度化を牽引しました。2025年度からは新委員会の副委員長へ就任し、引き続き、その活動に注力しています。 ・ 人材育成 法政大学内に「CHANCE 研究所」を設立しました。企業研究者との交流機会を創出することで、修士課程から博士後期課程への進学意欲を高め、産業界・学術界へ優秀な博士人材を輩出することに尽力しています。 <p>※ 電気学会では、電気・電子・情報通信とその関連分野技術の見識に優れ、責任ある立場で長年にわたり指導的役割を果たし、社会および本会の発展に顕著な貢献をなした会員に、会員の地位向上・国際活動をより円滑にし、合わせて本会のより一層の活性化をはかることを目的としてフェロー制度が制定されています。</p>	